

生目地区振興会だより

令和4年2月
第27号

発行：生目地区振興会 宮崎市大字浮田3153-1 生目地域センター内 TEL・FAX48-1201

令和3年度のまちづくり各専門部会の取り組み状況



はんびどん

防犯防災部会

● 地域防災事業

生目中学校 1年生の防災図上訓練のようす。自分の住んでいる地域の危険箇所等を白地図に書き込み、災害に対する地域の特性、特徴を知り、自分の命は自分で守ることができるよう自ら判断し、行動する力を育成しました。



● 生目っ子見守り事業

令和3年度は、216名の方が見守り隊員として登録されています。子どもたちの安全は「地域の力」が大事です。見守り隊の日頃の活動には、感謝しかありません。



● 防犯パトロール事業

9台の車両で、地域内を定期的にパトロールし犯罪の防止に努めました。



● 防災訓練事前研修

生目地区総合防災訓練の事前研修として「防災講話」を開催しました。内容は、宮崎市ハザードマップの改正がありましたので、その内容の確認を行いました。



健康福祉部会



● 居場所づくり事業

高齢化が進む中、地域の中で「くつろぎと癒し」の場所が確保できるよう、関係者で研修会を開催し、居場所づくりのノウハウを習得しました。



● レクリエーション大会事業

秋晴れの中、生目古墳公園で、125名の参加のもとグランドゴルフを楽しみました。



● 健康づくり事業

長嶺地区では、秋晴れの中、いきいきサロン会食会をちびっこ広場で開催しました。会食会や介護予防の講話、健康体操などを行いました。



トピックス

アサギマダラが飛んできた。

昨年、10月地域センターに隣接する石塚城社公園に植栽されている「フジバカマ」にあの「アサギマダラ」が飛んできました。夏は、能登半島など北日本で、冬は沖縄や台湾などで生息します。その移動の際に秋に開花する「フジバカマ」や春の「シノグロッサム」の蜜を求めてやってきます。飛行距離は数百キロ、数カ月かけての大冒険です。



環境部会

● 自然と環境を守る事業



石塚城址公園の整備として、今年は、正式に宮崎市有林の管理協定を締結し、朽ちた階段の補修や定期的な除草作業を行いました。



県からいただいたアジサイ、コナラなど樹木 30 本、を植栽しました。また、アサギマダラが立ち寄るようにフジバカマ、シノグロッサムも植栽しました。また、市職員の絆プロジェクトの皆さんに「菜の花」の苗づくりにご協力いただきました。



写真募集

何気ない生活の中の自然を記録する

募集内容:期間4月30日まで

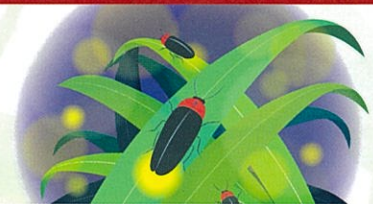
風景・絶景

自然・生き物

日常・自由

文化部会

● 文化財掘り起し事業



秋晴れの中、トコロジストの養成講座で加江田溪谷の植物や自然に触れ、加江田溪谷の生い立ちや森林の見識を深めました。(トコロジスト養成講座:加江田溪谷 10月14日)

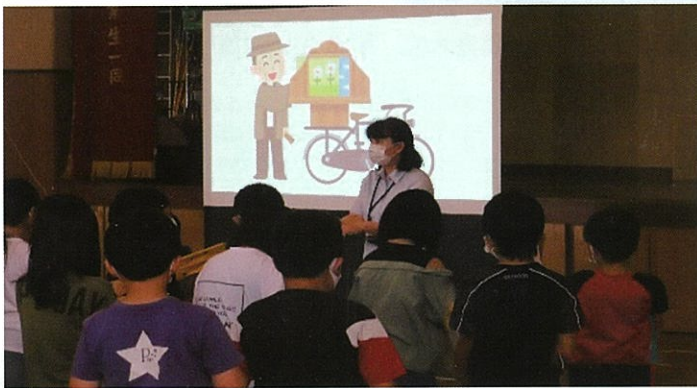


史跡巡りウォーキングでは、生目地区の小村薬師堂石塔群や、生目神社、妙円寺跡石塔群などを散策し、歴史や文化財の見識を高めました。



● 半びどん顕彰事業

生目小学校の学習支援として、地域の民話「はんびどん」の物語をパワーポイント（紙芝居）で紹介し、小学生の注目を得ました。



総務部会

ふるさとまつり共催事業、憶地区交流事業は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止することになりました。「振興会だより」第26・27号を発行しました。

「生目郷土史」を販売します。



倉庫に保管されていたものです。

一部 1,000円

22年前に出会えていない方や災害で紛失された方に手にしていただきたい、「生目郷土史」を販売いたします。ふるさとの思い出づくりにいかがでしょうか。

「生目かるた」好評発売中



生目の豊かな自然や貴重な文化財、農産物など「お宝」を知るには「生目かるた」が最適です。ふるさとの思い出づくりにいかがでしょうか。

一部 1,000円

参考に「かるたガイドブック」もご利用ください。